

日本感染管理ネットワーク 2025年度 甲信越支部総会・研修会 活動報告

令和7年11月15日(土) 山梨県の県立図書館におきまして、第13回 日本感染管理ネットワーク甲信越支部総会・研修会を開催いたしました。

総会

- 第1号議案
- 第2号議案
- 第3号議案
- 第4号議案
- 第5号議案

総会には、計 95名(うち委任状による出席者17名)の方にご出席いただきました。
会員の皆様のご協力のもと下記すべての議案が可決されました。

2024年度活動及び決算報告
2025年度活動予定および予算案報告
2026年度の運営役員および本部役員の選出
支部活動方針、支部会計、支部規約に関わる事項
その他、連絡事項



研修会

テーマ：「あらためて手指衛生と対峙する」

研修会は、一般会員60名、法人会員18名、非会員25名、合計103名にご参加いただきました。

実践報告：3名の方にご発表いただきました。



座長：新保明日香先生
加賀美香織先生



『手指衛生遵守率向上に向けた同時進行型多角的アプローチの試み』
JA長野厚生連 あづみ病院
西尾孝一 先生



『個人携帯手指消毒剤使用量増加と維持に向けた取り組みの振り返り』
甲州リハビリテーション病院
晦日浩二 先生



『手指衛生の直接観察法とフィードバックによる実施率向上への取り組み』
三之町病院
田中美保 先生

教育講演：「WHO多角的戦略とHHSAP」



講師：名古屋大学医学部附属病院
豊留有香先生



座長：山梨県立北病院
廣瀬紀子先生

手指衛生多角的戦略と、「5つの要素」について学びました。

企業展示：13社の企業参加がありました。



個人ワーク&グループワークで、
自施設のHHSAPをつけて、
戦略を練りました!!



役員・会員の皆様にお手伝いいただき、滞りなく開催できたこと、心より感謝申し上げます。県を超えたネットワークが生まれ、明日からの実践に繋げることで有意義で学び多き時間となりました。

